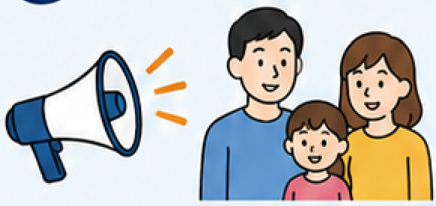
自治会・町内会の防災備蓄チェックリスト

地域で備えるものと、各家庭で備えるものを分けて確認する

1 家庭備蓄の周知



- ☐ 各家庭で水・食料を備える必要性を伝えている
- ☐ 持病の薬や乳幼児用品は家庭で備えるよう伝えている
- ☐ ペット用品や介護用品も家庭ごとに備えるよう伝えている
- ☐ 在宅避難の考え方を周知している

2 自治会備蓄

- ☐ 情報共有用品を備えている
- ☐ 安否確認用の名簿や地図を用意している
- ☐ 簡易トイレを備えている
- ☐ ライトや発電機を備えている
- ☐ 救助資機材を備えている
- ☐ 目印用のベストや腕章を備えている

3 防災倉庫

- ☐ 鍵を複数人で管理している
- ☐ 夜間・休日でも開けられる方法を決めている
- ☐ 倉庫の中身を一覧化している
- ☐ 資機材を取り出しやすく配置している
- ☐ 発電機や燃料を点検している
- ☐ 浸水しやすい場所に重要資機材を置いていない

4 支援の優先順位

- ☐ 要配慮者への支援方針を決めている
- ☐ 誰に優先して物資を配るか話し合っている
- ☐ 在宅避難者への対応を考えている
- ☐ 誰が提供判断をするか決めている
- ☐ 役員や運営側の備えも確保している

5 訓練・点検

- ☐ 年に1回以上、防災倉庫を開けて確認している
- ☐ 発電機やライトを実際に使っている
- ☐ 簡易トイレを組み立てたことがある
- ☐ 安否確認表を使った訓練をしている
- ☐ 訓練後に不足品を記録している

ポイント： 自治会だけで全住民分を抱えるのではなく、
各家庭で備えるものと地域で備えるものを分けて考える。

自治会・町内会名：＿＿＿＿＿＿＿＿　確認日：＿＿＿＿＿＿＿＿　確認者：＿＿＿＿＿＿＿＿